

令和7年度 第2回林野庁入札等監視委員会

行 程

【10月14日：現地視察】

- ・ 林業機械化センター構内（安全講習、演習林箇所視察）

【10月15日：委員会審議、現場視察】

- ・ 第2回委員会審議
- ・ 生産事業箇所視察（高性能林業機械）

令和7年度第2回林野庁入札等監視委員会 審議概要

開催日及び場所		令和7年10月15日(水曜日) 吾妻森林管理署会議室			
委員		佐々木 直彦(公認会計士、税理士) 鈴木 健二(弁護士) 井上 大輔(公認会計士、税理士)			
審議対象期間		令和7年4月1日～令和7年6月30日			
審議対象案件		73件	うち、1者応札案件 41件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件		
抽出案件		4件 (抽出率 5%)	うち、1者応札案件 2件 (抽出率 4%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件 (抽出率 - %)		
抽出 案件 内訳	工事	一般競争	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件	
		指名競争	公募型指名競争	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件
			工事希望型競争	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件
			その他の指名競争	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件
			随意契約	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件
	業務	一般競争	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件	
		指名競争	公募型競争	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件
			簡易公募型競争	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件
			その他の指名競争	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件
			随意契約	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件
		随意契約	公募型プロポーザル	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件
			簡易公募型プロポーザル	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件
			標準型プロポーザル	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件
	その他の随意契約		- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件	
	物品・ 役務等	一般競争	3件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件	
		指名競争	- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件	
随意契約(企画競争・公募)		1件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件		
随意契約(その他)		- 件	うち、1者応札案件 - 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 - 件		
(特記事項) ・抽出の4件については、契約金額が高く落札率の高かった契約等を抽出した。					
委員からの意見・質問、それに対する回答等		意見・質問 (詳細に記述すること。)			
		回答等 (詳細に記述すること。)			
委員会による意見の具申又は勧告の内容		該当なし			
[これらに対し部局長が講じた措置]		<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; margin-right: 20px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px;"></div> </div>			

事務局: 林野庁林政部林政課会計経理第1班

(注)公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人(一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。)をいう。

	意見・質問	回 答
<p>委員からの意見 ・質問、それに対する回答等</p>	<p>抽出契約について 〔抽出番号1：「令和7年度国有林のGIS高解像度衛星画像作成業務」〕</p> <p>・過年度からの継続案件ですが、令和2年以降で今年度落札された以外の入札参加者はいましたか。</p> <p>・個別説明資料にあるオルソ化というのは何かということ、5番のところに書いてある森林情報士の資格というのはどういう資格なのでしょうか。</p> <p>・1者応札が続いていますが、他の業者さんに広げるための工夫とか、特に何かされていますか。</p>	<p>・過去には令和2年度の入札の時に他の業者も入札されていた実績があります。今回の契約相手方との入札価格の差はありました。</p> <p>・オルソ化というのは衛星画像を撮った時に、どうしても、衛星のカメラの向きによって、どの向きから来るかによって同じ場所の写真でも結構写り方が変わってしまうので、それをどういう角度から撮った写真であっても、同じように真上から撮ったような形で見られるように矯正するという作業がオルソ化になります。次に、森林情報士の資格についてですが、空中写真やリモートセンシングからの情報の解析技術、GIS技術等をもちいて森林計画、治山、林道事業、さらには地球温暖化問題の解析などの事業分野に的確に対応できる専門技術者を養成することを目的とする資格になります。</p> <p>・1者応札が続いているということは認識しており、1者応札の改善に向けた業者さんへの聞き取り調査等は行っております。改善としまして、この衛星画像の実績に関しても、森林の場所の撮影を目的としたものを要件として限っていたと、この要件を森林以外でも他の実績で、他の衛星画像の実績でも認めるようにしたり、また仕様書の記載内容についても、わかりやすい内容にしてきたところです。</p>

〔抽出番号2：令和7年度森林コンテンツ育成・普及対策事業〕

・この育成・普及対策事業というのは毎年やられてるんですか。

・落札率が高めになっていますが、募集をされる際に、上限金額の設定だとか公表しているのでしょうか。

・令和5年からの事業ということですが、毎年これは落札したというか、事業をやっている契約相手方は変わっているという理解でいいですか。

〔抽出番号3：令和7年度スマート林業推進技術者育成事業〕

・企画に応募したのが1者ということですが、そういったことができそうな事業体は他にもあるのでしょうか。

・仕様書、第3事業の内容の1、研修運営委員会の設置のところ、『受託者は、提示した有識者の名簿の中から林野庁が選定した有識者等をもって構成する研修運営委員会を設置し、』とありますが、この委員というのはどういった方が想定されているのか、この委員の選定というのは事業者にとってハードルは高いのか低いのか、教

・本事業につきましては、令和5年度からで3年目になります。

・予算額につきましては、概算決定の額というものが公表されておりますが、こちらが限度額1千万円となっております。

・令和5年度と令和6年度の2年は、1社が2年連続で落札しておりまして、令和7年度の事業は共同事業体が落札しているかたちになります。

・1者応札に関する改善策のチェックということでアンケート調査を行った際には、類似の関係企業5社にアンケートを取っておりまして、入札に参加しなかった理由等については、ほぼ広告期間が短いとか、その必要人員を確保できないために入札参加していないという意見がありました。

・研修委員会を運営するに当たっての委員は大学の教授や民間林業事業者の役員が研修委員会の委員として選定されています。受託者にとって委員の選定としては、そういった林業事業者との関わり、大学で林学を学んでいる先生とのコネクションがあるところでないとか、やはり運営委員会をやるに当たってハ

えていただければと思います。

・令和7年度スマート林業推進技術者育成事業計画書なんですけど、これには再委託費5,670,000円で、委託先の事業者名外となっているんですけど、外は何社くらいあるのか。

また、物品リース計画ということでコピー機のリースが5年と2台あるんですけど、これは何のための物なのか教えてください。

〔抽出番号4：令和7年度全国統合データ整備・公開委託事業〕

※書面開催

・この事業は毎年行っていますか。過去にもやっているものなのか。前年度も含め過去にやったことがあるならば、そのときA社さんがやっていたのか。

・落札者は入札金額がかなり低いけど、現時点で何か問題は生じていないか。また2番札の入札者との金額の差を見ると少し差があり事業において何か問題が生じてないか。特に予定価格との落札金額が大きいので、何か原因として考えられることはありますか。

その他

・委員会としての意見はなし。

ードルとしては高いのかなと感じております。

・外の再委託の方の会社ですが、6社程になっておりまして、各地域ブロック毎の現地の会社さんが再託されています。

また、物品のリースは現地で研修をやる際のテキストの印刷を行うためのものです。

・今年度新規事業になります。過去にオープンデータ化に係る類似事業を実施していた際は、A社が受託しておりました。

・現時点で最低限の調整はあるものの業務に支障は出ていません。予定価格と落札金額の差が大きい要因としては、事前に資料招請を行っていたが、受託者は参加しておらず、予算規模を把握していない状態で、入札価格の積算をしていることが考えられます。

令和7年度 第2回林野庁入札等監視委員会
審 議 資 料

資料1 令和7年度第1四半期の契約締結状況について

- ・ 契約担当部署別・契約方式別契約一覧（総括表）

資料2 抽出契約について

(1) 抽出契約の一覧表

(2) 抽出契約に係る個別説明資料

物品役務関係

- ・ 抽出1「令和7年度国有林のGIS高解像度衛星画像作成業務」
- ・ 抽出2「令和7年度森林コンテンツ育成・普及対策事業」
- ・ 抽出3「令和7年度スマート林業推進技術者育成事業」
- ・ 抽出4「令和7年度全国統合データ整備・公開委託事業」

(抽出番号4：書類審査)

令和7年度第1四半期の契約締結状況について

契約担当部署別・契約方式別契約一覧（総括表）

（対象：令和7年度第1四半期分）

（単位：件、円）

契約担当部署	契約方式	工事関係		物品・役務等関係		合 計		
		一般競争/指名競争	随意契約	一般競争/指名競争	随意契約	一般競争/指名競争	随意契約	
林野庁本庁	件数			53	15	53	15	
	金額			1,160,359,661	216,036,220	1,160,359,661	216,036,220	
	一般会計	件数			48	15	48	15
		金額			937,892,933	216,036,220	937,892,933	216,036,220
	東日本大震災復興特別会計	件数			5		5	
		金額			222,466,728		222,466,728	
		件数						
		金額						
	森林技術総合研修所 （一般会計）	件数			5		5	
		金額			25,918,442		25,918,442	
合 計	件数			58	15	58	15	
	金額			1,186,278,103	216,036,220	1,186,278,103	216,036,220	

注 少額随意契約は含まない。

抽出契約について

抽出契約の一覧表（令和7年度第1四半期分）

（一般競争契約）

（企画競争：随意契約）

抽出番号	1	2	3	4
契約担当部署	経営企画課 （一般会計）	森林利用課 （一般会計）	研究指導課 （一般会計）	計画課 （一般会計）
契約名	令和7年度国有林野のGIS高解像度衛星画像作成業務	令和7年度森林コンテンツ育成・普及対策事業	令和7年度スマート林業推進技術者育成事業	令和7年度全国統合データ整備・公開委託事業
契約内容の概要	本業務は、国有林における森林整備（国有林と一体的に民有林を整備する場合も含む）を実施する上で必要なGISの整備の一環として、オルソ化された高解像度衛星画像データを更新・作成することを目的とする。	企業等における森のプログラムの利用促進のため、企業等での森のプログラムの利用に関するニーズ調査・分析を行うとともに、優良事例の収集・分析やフォーラムの開催等を通じたマッチング機会の創出を実施。 1 都市部の企業等への森のプログラムの利用に関するニーズ調査（アンケート・ヒアリング）及び分析 2 企業の研修等を受け入れている森林サービス産業推進地域での取組状況・環境整備等の調査・分析。山村地域が企業の研修等を受け入れるにあたってのポイントをまとめた普及冊子の作成。 3 フォーラム、セミナーの開催	本事業は、地域における社会経済生活の向上とカーボンニュートラルに寄与する「グリーン成長」の実現に向け、森林・林業の適正な管理と森林資源の持続的な利用の推進を図るため、森林の施業から木材の流通までを考慮した地域の総合的な森づくり構想の作成を担う者を育成する事業である。また、市町村森林整備計画等の作成支援にあたる森林総合監理士等の継続教育研修として行う事業である。 ①研修運営委員会を設置し、研修のカリキュラム・テキスト等の作成や研修を円滑に運営するための委員からの助言の聴取、整理等を行う。 ②地域森づくり構想技術者育成研修の運営、課題の整理等全国5地域で実施する現地での実習・演習中心の「ブロック研修」（4日間程度、各1開催）の運営や、研修のカリキュラム・テキスト等の作成及び改善や課題の整理等を行う。	森林法に基づく森林計画対象森林に関する情報や森林資源に関する情報等を全国的に公開するため、そのデータ整備を進めるとともに、公開したデータの利用状況に関する調査を通じて、他の森林情報を含めた今後の全国的なデータ公開の手法に関する検討や森林情報の高度利用に向けた課題整理を進めることを目的とし、以下のとおり実施する。 1 森林計画対象森林レイヤ整備 2 全国森林資源メッシュ整備 3 航空レーザ測量データの公開 4 公開データ等の利用状況調査等 5 G空間情報センターの利用手続
契約相手先	株式会社NTTデータ	令和7年度森林コンテンツ育成・普及対策事業実施共同体事業体 代表者 株式会社さとゆめ	一般社団法人全国林業改良普及協会	令和7年度全国統合データ整備・公開委託事業共同事業体 代表者 アイオーネイチャラーポ株式会社
予定価格	—	—	—	—
契約金額	108,900,000	9,845,000	30,541,000	25,854,840
落札率	—	—	—	—
契約方式	一般競争契約	一般競争契約 （総合評価）	随意契約 （企画競争）	一般競争契約 （総合評価）
応募者等の数	1	3	1	2
契約年月日	令和7年4月21日	令和7年6月30日	令和7年5月12日	令和7年6月9日
履行期限	令和8年3月6日	令和8年3月19日	令和8年2月27日	令和8年3月16日
再就職の役員の数	—	4	2	—
備考				